

『一生懸命』幻の新座市議会報告第141弾!



たかむらともや

③ 12月議会

12月議会が終わりました。色んなことがあった議会でした。市長与党と言われている自民党と公明党がある議案で賛否が分かれました。僕が知る限り、この13年間で初めてのことでした。

調布・保谷線の開通にともなう、練馬・所沢線の交通量は増えてはいるものの、他の道路と比べると全く混雑していないことも分かりました。市から町内会への補助金に関しては、出鱈目な数字を市に報告している町内会がいくつもあることが分かりました。受動喫煙の防止には、市も市教委も本気で取り組んでいくようでよかったです!!

今回の一般質問では残り1秒でも質問しました。最終日には人事院勧告に従って、職員や議員、市長・副市長・教育長の特別職の給与を上げる条例案が提出され、我々は職員の給与の値上げには賛成しましたが、議員と三役の値上げについては反対しました。また、大和田2・3丁目の下水道の受益者負担条例には他の市街化調整区域と比べて安すぎると反対しました。「財政難」と言って、野火止5丁目の公園を買い取れなかったのに、企業に有利な条例案では話になりません。

③ ありがとう!!

今年最後の黒目川の掃除も無事終わりました。駅立ちの師匠でもある、吉田よしのりさんがゲストで参加してくれました。多くの方たちから「ありがとう」と声をかけてもらいました。みなさんと黒目川に感謝です。そして、みなさん、「よいお年を!」



2016年12月31日発行



今年最後の川掃除に参加してくれた県議の吉田よしのりさん(左)と五中4期生の文夫(右)です。二人で冷たい黒目川の中に入ってくれました。

たかやんのプロフィール③



1954年2月、東京青山生まれ。新宿区立西戸山中学校、都立石神井高校卒。北大3年の時に、突然教師を目指しはじめる。

北大卒業直後の77年4月、五中1期生の3年4組を担当する。

最初の教え子たちはもう54歳「たかやん塾」の教え子たちもこんなに大きくなった。五中、六中、二中でのあだ名がたかやん。

大好きな政治家は田中角栄、ホセ・ムヒカ、バーニー・サンダース、そして翁長雄志。大好きなものは「子どもたちの笑顔」「テニス」「音楽」「川掃除」「駅立ち」「写真」「餃子」「読書」大好きな言葉は「一生懸命」「継続は力なり」「GRIT」好きな女優はハン・ヒョジュ、新垣結衣。大嫌いな政治家は「安倍晋三」「森喜朗」「金正恩」大嫌いなものは「今の自民党」「欲に塗れたグローバリストと政治家たち」「虎の威を借る狐」

「市民と語る会」で木村俊彦と共に活動している。駅立ち歴11年。6つの駅で毎月立っている。石神3丁目のたかやん塾で小中学生たちと一緒に勉強するのが生きがい。175センチ、72キロ



たかやんの応援団 で 検索



たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ バスの待機場（東1丁目）

今月議会で一番多くの議員が取り上げたのが、この問題でした。何度もこの場所に立ち、何度も交通指導員さんの話を聞いて、ことの重大さを実感しました。ここは通学路でなくても、地域住民にとって実に危険な場所なのです。この場所にバスの待機場はあり得ません。地域住民は代替案を用意し1511筆の反対署名を市長に提出しました。



東野小の子どもたちは市の職員の方と交通指導員さんに見守られて、ガソリンスタンドの前の細い歩道を登校していきます。



この計画、実に数年前から市と西武バスの間で検討されてきたのですが、ウィンザーハイムの方達をはじめ、地域の方たちには知らされてませんでした。自治憲章条例が泣きます。交通指導員さんはこの場所までしか誘導できません。この先も危険な場所があるのに。しかも、この場所は私有地で通り抜け禁止という看板があります。今はこのマンションの管理組合の許可を得ることなく、通学路にしているのです。東野小学校の子どもたちを守るためにも、校長を守るためにも、子どもたちの教育の為にも、ガソリンスタンドの手前の安全な歩道を二中の方に歩き、二中の中を通るのがベストです。

③ 代替案1



地域住民が用意した代替案がこの場所です。日本郵政株式会社が管理しています。市が提案している場所の10倍以上の広さがあります。しかし、市の土地ではないので、財政上難しい・・・西武バスからすると、東1丁目と比べると1分多くかかるので難しい。そういう答弁でした。西武バスの待機場を市が探す・・・何ともおかしい話ですが・・・

③ 代替案2

30年に完成する新庁舎の駐車場を待機場にするという案です。新しくできる折り返し場は運転手が大休憩するのに必要な場所なのだそうです。

一方で志木駅南口は改良されて、バス4台が常時待機できるようになります。そこで駅ではなく、市役所を大休憩の場所するというものです。

西武バスの起点はひばりが丘駅と志木駅のままにして、お客さんを乗せて新庁舎で休憩。市役所を終点にするか、ボタンタッチして出発すれば、採算も取れるのではないのでしょうか。地域住民が要求していた「説明会」は18日(日)二中の武道場で開かれることになりました。自治憲章条例の精神を大切に市と市民が協働して欲しいものです。



読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m(_ _)m